

## 講演会を開催

ホーニング加工がテーマ

### 砥粒加工学会

砥粒加工学会の次世代  
固定砥粒加工プロセス専  
門委員会は8月26日、精

一内面にクロスハッチと  
呼ばれる独特な表面テク  
スチャを形成すること  
で、表面に油を保持する  
ことが可能になり、摺動  
面・潤滑面の加工に適合  
する。

ジンの性能を左右する重  
要な研削加工であるた  
め、近年、大いに注目され  
ている。この日の講演会  
ではこのホーニング加工  
法をテーマに4人の講師  
を招いて講演を行った。

門委員会は8月26日、精

プラトーホーニング加

内容は以下のとおり。

密工学会 超砥粒ホーニ  
ルの研削性能に関する研  
究専門委員会と共同で、  
東京・千代田区の埼玉大

工は、ホーニング加工の  
仕上げとしてクロスハッ  
チが形成された表面を平  
滑化するもの。通常のホ

▽自動車エンジンのシ  
リンダーボアに要求され  
る表面性状と今後のホー  
ニングへの要望▽白木敏  
文(日産自動車)▽「プ

学東京ステーションカレ  
ッジで「プラトーホーニ  
ングの最新動向」機能面

な面を得ることができ  
る。

ラトーホーニング加工面  
の表面粗さ評価手法の研  
究について▽プラトー表

出創成・潤滑面創成として  
の研削加工」を開催し  
た(写真)。

この内面仕上げはエン

面に最適化された粗さパ  
ラメータとロバストフィ  
ルタ」吉田一朗(法政

品や ホーニング加工とは、  
一定の力で円筒内面に押  
写し当てながら行う研削加

望」澤井健太(トヨー  
エイテック)▽「超音波

振動援用による高性能ホ  
ーニング加工」水谷秀行

工法。自動車のエンジン  
など内燃機関のシリンダ

の仕上げ加工などに利

用されている。シリンダ

用されている。シリンダ



(中部大学)